

障害の重い子どものコミュニケーション支援機器活用講座  
～視線入力機器の活用を中心に～  
開催要項

1. 趣旨

新たなコミュニケーションのツールとして注目されている視線入力機器の活用を中心に様々な入力装置の活用について実践する講習会です。

2. 主催

社会福祉法人日本肢体不自由児協会

3. 日時

平成30年3月17日（土）午前9：30～午後5：00  
3月18日（日）午前9：00～午後4：30

4. 会場

心身障害児総合医療療育センター 療育研修所（東京都板橋区小茂根 1-1-10）

5. 交通

東京メトロ有楽町線及び副都心線「小竹向原」駅下車 徒歩約10分

6. 対象

特別支援学校・療育関係者

7. 研修内容

視線入力装置を中心に肢体不自由児がコンピュータを操作するための「基本設定」「ソフトの選択」「入力装置」「授業での活用実践」などを、専門的立場から指導にあたっている第一線の講師による講義と実習により受講します。

8. 講師

金森克浩（日本福祉大学）  
伊藤史人（島根大学）  
福島勇（福岡市立今津特別支援学校）  
外山世志之（東京都立町田の丘学園）  
谷本式慶（東京都立八王子東特別支援学校）

9. 参加費 15,500円

10. 日程

○1日目（3月17日）9：30～17：00

受付 9:00～

9:30～10:30 肢体不自由児のための支援機器入門

講師：金森克浩

10:30～12:00 視線入力装置入門

講師：伊藤史人

13:00～15:00 演習

講師：金森克浩、伊藤史人、福島勇、外山世志之、谷本式慶

15:00～17:00 さまざまな視線入力装置とそれを活用するためのアプリ紹介

講師：金森克浩、伊藤史人

○ 2 日目（3 月 1 8 日） 9 : 0 0 ~ 1 6 : 3 0

9:00~12:00 視線入力装置活用事例紹介

講師：福島勇、外山世志之、谷本式慶

13:00~16:00 演習

講師：金森克浩、伊藤史人、福島勇、外山世志之、谷本式慶

16:00~16:30 まとめ（肢体不自由児の入力機器を総合的に評価するためのアセスメント）

講師：金森克浩

## 11. 申込方法

- ① 1月22日(月)9:00より先着順で受け付けます。
- ② まずお電話(03-5995-4511)にて予約をしてください。
- ③ 受付時間は、9:00~17:00で平日のみです。
- ④ 電話予約が取れましたら、参加申込書をFAX(03-5995-4515)送信してください。

※電話予約されていない方からの参加申込書は受付できませんのでご注意ください。参加申込書を本会にて確認し申込完了となります。

- ⑤ 参加費15,500円を2月23日(金)までに下記まで払込ください。

郵便振替 00130-0-51082 社会福祉法人日本肢体不自由児協会

※期日までにご入金いただけない場合はキャンセルとさせていただきます。

- ⑥ 参加者には、当日のご案内等詳細を2月下旬にお送りいたします。
- ⑦ 参加できなくなった場合にはお早めにご連絡ください。
- ⑧ キャンセルについて

3月2日までにご連絡いただきましたら、参加費は全額ご返却いたします。

3月3日以降につきましては、参加費は原則返却いたしません。

なお、代理出席の場合は必ず事前ご連絡ください。

一般的な旅行契約等とは異なりますが、ご了承願います。

## 12. お問い合わせ先

〒173-0037 東京都板橋区小茂根1-1-7

TEL:03-5995-4511 FAX:03-5995-4515

社会福祉法人 日本肢体不自由児協会

担当：吉原芳徳

小林久誉